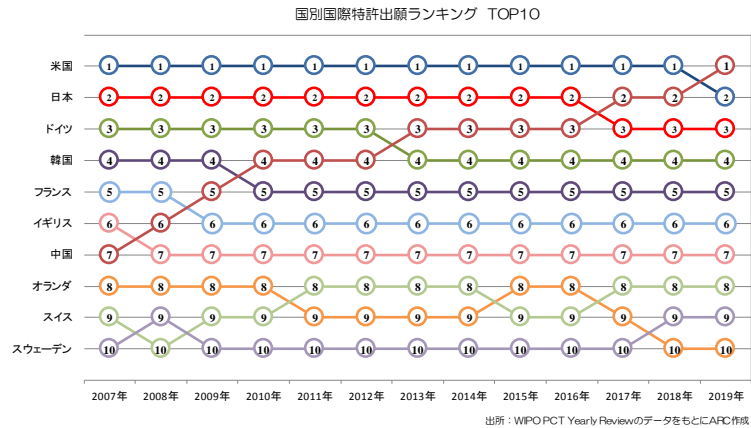


国際特許出願件数TOP10に中国企業が4社

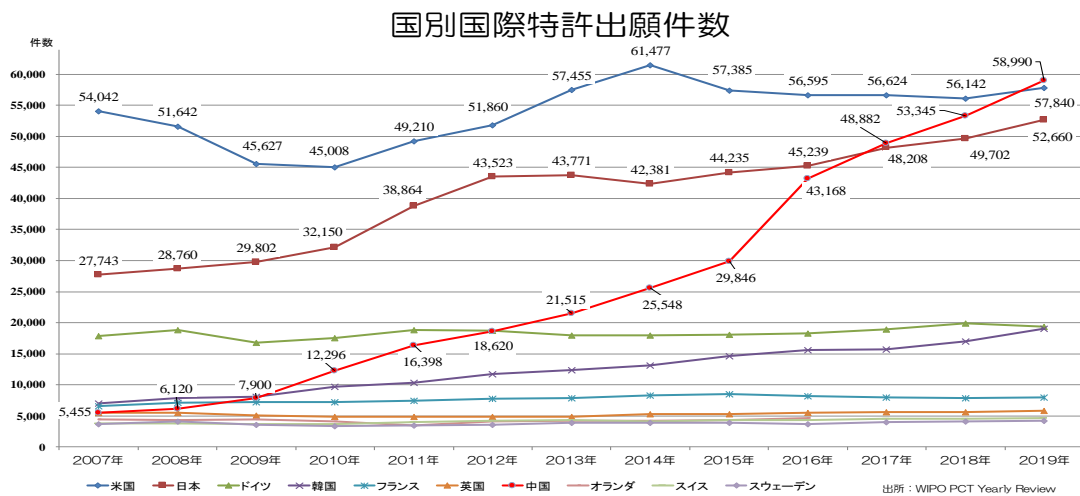
◆2019年の国際特許の出願件数で米国を抜き中国が首位に

世界知的所有権機関（WIPO）による国別の国際特許の出願件数で、2007年に7位だった中国は、13年にドイツを抜いて3位となり、17年には日本を抜き2位となった。さらに18年には米国と僅差の2位となり、19年には予想通り米国を抜いてトップに躍り出た。



19年の世界全体の出願件数は前年比5.2%増の265,800件となった。1位の中国は58,990件を出願し、78年のPCT（特許協力条約）国際出願制度発足以来、常に1位の座を維持してきた米国の57,840件を千件以上上回った。

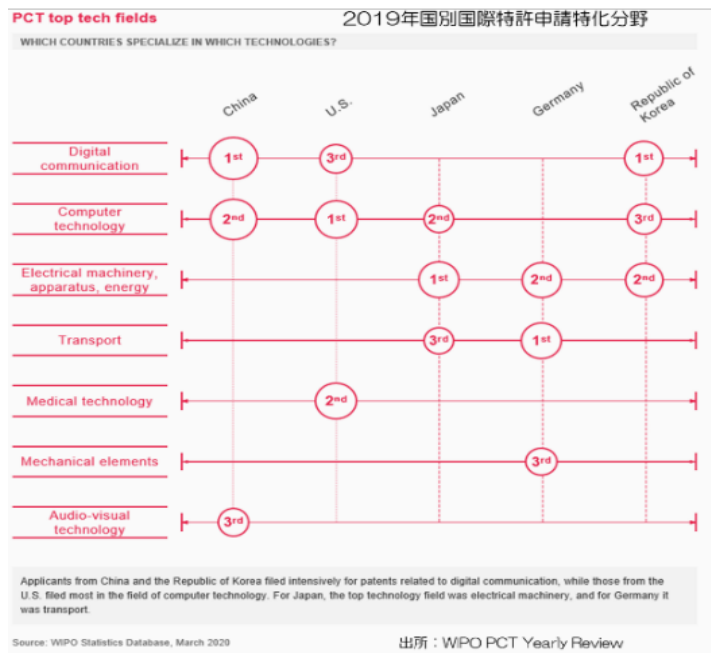
15年に中国政府は、第一段階として25年までの10年間の製造業発展のロードマップ「中国製造2025」を発表したが、出願特許数の面でも上図のように製造強国への歩みを着実に進めているのがわかる。



◆次世代技術分野、通信、コンピューターの分野を重視する中国

さらに第二段階として35年までに製造業を世界の製造強国において中堅水準に高め、経済力で米国に追い付き、第三段階では、新中国成立100周年（2049年）に総合力で世界の製造強国のトップに立ち、米国に並ぶというのが「中国製造2025」をベースとした国家戦略だ。

19年の中国の出願特許の分野でも、中国製造2025で取り上げられている通信とコンピューターに重点が置かれていることが表からも読み取れる。



◆企業別では出願件数で3年連続トップのファーウェイ（華為技術）

出願企業別に見ると、トップ10のうち中国企業4社がランクインしている。日本でもスマートフォンを販売しているOPPOは、18年の17位から5位に躍進している。また注目すべきは8位の平安科技で、18年まで50位以内にもランクインしていない。平安保険などを傘下に持つ中国平安企業集団の金融・テクノロジー分野を中心に事業展開する企業だ。このような企業が突然10位以内に登場するのも中国企業の成長スピードの速さを表している。

【森山博之】

国際特許出願企業 TOP10

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	件数
1位	パナソニック (日本)	ファーウェイ (中国)	パナソニック (日本)	パナソニック (日本)	ZTE (中国)	ZTE (中国)	パナソニック (日本)	ファーウェイ (中国)	ファーウェイ (中国)	ZTE (中国)	ファーウェイ (中国)	ファーウェイ (中国)	ファーウェイ (中国)	4,411
2位	フィリップス (オランダ)	パナソニック (日本)	ファーウェイ (中国)	ZTE (中国)	パナソニック (日本)	パナソニック (日本)	ZTE (中国)	クアルコム (米国)	クアルコム (米国)	ファーウェイ (中国)	ZTE (中国)	三菱電機 (日本)	三菱電機 (日本)	2,611
3位	シーメンス (ドイツ)	フィリップス (オランダ)	ポッシュ (ドイツ)	クアルコム (米国)	ファーウェイ (中国)	シャープ (日本)	ファーウェイ (中国)	ZTE (中国)	ZTE (中国)	クアルコム (米国)	インテル (米国)	インテル (米国)	サムスン (韓国)	2,334
4位	ファーウェイ (中国)	トヨタ (日本)	フィリップス (オランダ)	ファーウェイ (中国)	シャープ (日本)	ファーウェイ (中国)	クアルコム (米国)	パナソニック (日本)	サムスン (韓国)	三菱電機 (日本)	三菱電機 (日本)	クアルコム (米国)	クアルコム (米国)	2,127
5位	ポッシュ (ドイツ)	ポッシュ (ドイツ)	クアルコム (米国)	フィリップス (オランダ)	ポッシュ (ドイツ)	ポッシュ (ドイツ)	インテル (米国)	三菱電機 (日本)	三菱電機 (日本)	LG (韓国)	クアルコム (米国)	ZTE (中国)	OPPO (中国)	1,927
6位	トヨタ (日本)	シーメンス (ドイツ)	エリクソン (スウェーデン)	ポッシュ (ドイツ)	クアルコム (米国)	トヨタ (日本)	シャープ (日本)	インテル (米国)	エリクソン (スウェーデン)	ヒューレット・パッカード (米国)	LG (韓国)	サムスン (韓国)	BOE (中国)	1,864
7位	クアルコム (米国)	ノキア (フィンランド)	LG (韓国)	LG (韓国)	トヨタ (日本)	クアルコム (米国)	ポッシュ (ドイツ)	エリクソン (スウェーデン)	LG (韓国)	インテル (米国)	BOE (中国)	BOE (中国)	エリクソン (スウェーデン)	1,698
8位	マイクロソフト (米国)	LG (韓国)	NEC (日本)	シャープ (日本)	LG (韓国)	シーメンス (ドイツ)	トヨタ (日本)	マイクロソフト (米国)	ソニー (日本)	BOE (中国)	サムスン (韓国)	LG (韓国)	平安科技 (中国)	1,687
9位	ノキア (フィンランド)	エリクソン (スウェーデン)	トヨタ (日本)	エリクソン (スウェーデン)	フィリップス (オランダ)	フィリップス (オランダ)	エリクソン (スウェーデン)	シーメンス (ドイツ)	フィリップス (オランダ)	サムスン (韓国)	ソニー (日本)	エリクソン (スウェーデン)	ポッシュ (ドイツ)	1,687
10位	モトローラ (米国)	富士通 (日本)	シャープ (日本)	NEC (日本)	エリクソン (スウェーデン)	エリクソン (スウェーデン)	フィリップス (オランダ)	フィリップス (オランダ)	ヒューレット・パッカード (米国)	ソニー (日本)	エリクソン (スウェーデン)	ポッシュ (ドイツ)	LG (韓国)	1,646

出所：WIPO PCT Yearly Review